

- ネットワーク会員に聞きました! … 1
- 第30回 研修会報告 …… 2・3
- 漢字教育サポーター研修会報告 3
- ネットワーク会員の地域別分布状況 4
- 漢字の小径(コラム) …… 5
- サポーターリレーコラム …… 6
- 常用漢字の表外読み特集 …… 7
- 投稿募集 …… 8

## ネットワーク会員に聞きました!

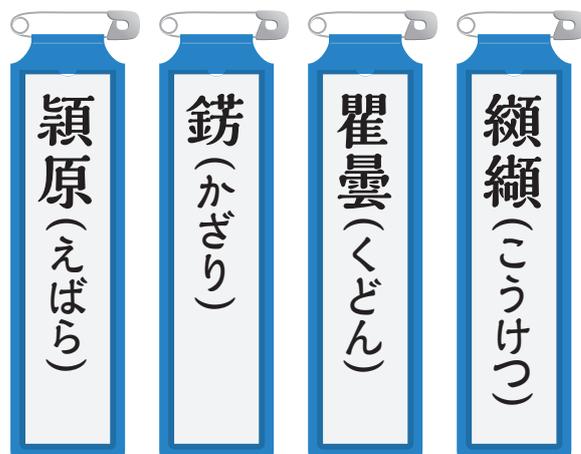
今回のアンケートテーマは「**レア苗字コンテスト**」です。  
お知り合いのめずらしい苗字の方を教えてくださいました!(回答者:54名)

### こんなものを苗字に!?



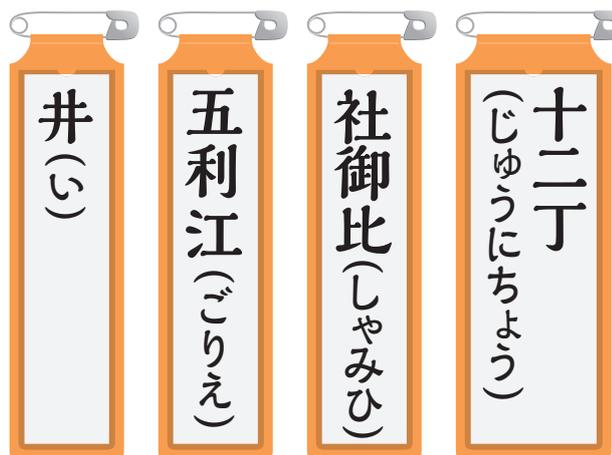
見つけたあんなものやこんなことも苗字に。狼さんは千葉県、神さんは青森県、時計さんは埼玉県に多いそうです。

### 難読漢字!



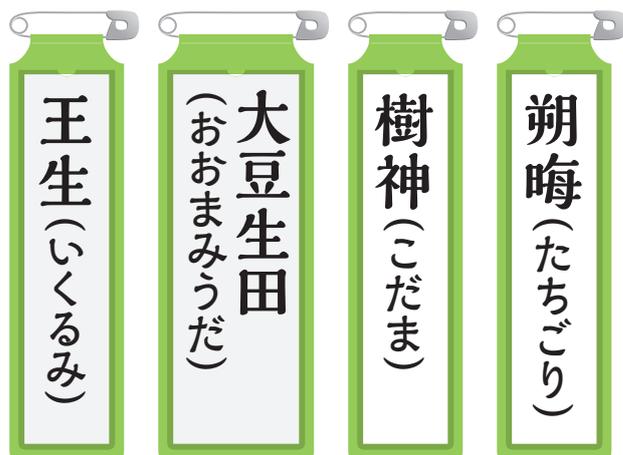
常用漢字表外の字がズバリ。「穎」にはすぐれるという意味もあります。瞿曇はブツダの漢字表記名「瞿曇悉達多(くどんしだつた)」からきているそうです。

### そのまま読めば読めるけど…



決して難しい漢字ではなく、読めなくもないですが、聞き返してしまいそうですよね。五利江さんは読み間違えられた経験はないとのこと。

### よ、読めない…



特に読み方が特殊な苗字をピックアップ。樹神さんは連想ゲームで覚えられそうです。朔は「ついたち」から「たち」、晦は「つごもり」から「ごり」?

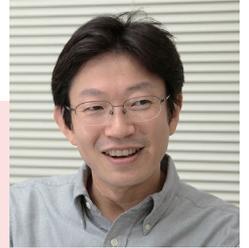
### 編集部より コメント

ご回答ありがとうございました! こんな苗字の方がいるのか、と驚くばかりでした。アンケートに「学生時代の同級生」「前職の方」と書いてくださる方も多く、記憶に残るお名前だと実感しました。「目立つから嫌だったが旧姓となった今は懐かしい」「絶滅が心配」など、めずらしい苗字をお持ちの方のお声もありました。掲載できなかったご回答の一部はメルマガ等で紹介予定です。

## 研修会 報告

# 第30回 会員向け研修会を生配信いたしました

2021年11月7日(日)に、第30回会員向け研修会として、講演を動画配信しました。  
ご講演内容を簡単にご紹介いたします。



## 令和漢字ニュースコレクション

辞書編集者 円満字 二郎 氏

私は、日本漢字学会が年2回発行している『漢字之窗』という雑誌の中で「漢字ニュースコレクション」という連載を担当し、漢字が関係するニュースを紹介しています。令和が始まって約2年半がたち、その間のニュースを見返して、面白そうだったものをお話します。

### ● 沖縄県の地名、漢字表記がついに決定（令和2年8月）

沖縄県名護市東江区に「ジンガ森」という地名があり、いままでは「銭ヶ森」「神ヶ森」「陣ヶ森」など、さまざまな漢字表記がされていました。この「ジンガ森」に関し、令和2年2月に「東江ジンガ森活性化シンポジウム」にて、漢字の表記を決めるアンケートを実施したところ、回答者全員一致で「神ヶ森」が選ばれ、8月に区会の書面評決で正式に「神ヶ森」に決定したとのことです。

日本人が漢字を使うようになったのは、諸説ありますが、4~5世紀くらいのことです。それ以前は漢字がありませんでした。

しかし地名はあったはずで、つまり、地名においては漢字よりも読み方のほうが先にあることが多く、漢字表記は後付けでした。よって「ジンガ森」も、「ジンガ森」という呼び方が先にあり、漢字は後付けであるならば、候補に挙げた書き方は、どれも正しいといえれば正しく、間違いといえれば間違いと言えます。そのうちの「神」という字は、人気投票で選んだだけであり、今後はこれを正しいとしますが、地名の漢字はこのような側面があることを、令和において教えてくれたニュースでした。

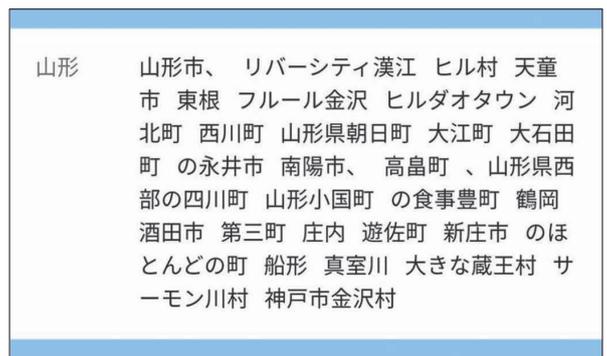
### ● スマートフォンの地震情報、謎の地名を連発（令和3年2月）

令和3年2月、福島県沖を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました。

この時に、あるスマートフォンのアプリで図のような地震速報が出ました。「山形市」の次は「リバーシティ漢江」となっています。不思議に思い、気象庁のホームページと比べてみると「リバーシティ漢江」というのは「寒河江市」のここのようです。他にも「フルール金沢」は「尾花沢市」、「サーモン川村」は「鮭川村」のことでした。これはスマートフォンが、漢字ばかり並んでいる日本の地名を、中国語だと認識して自動翻訳してしまったのが原因とのことです。

日本と中国は同じ文字を使って、同じ種類の文化に属している国「同文同種」といわれます。漢字という同じ文字を使っているために、漢字を使った文章や表現が、日本人向けなのか中国人向けなのか、それだけではわかりません。昔は、日本で作られている文章は日本人が、中国で作られれば中国人が見るので、気にする必要があ

りませんでした。ところが、インターネットが発達した仮想空間において、物理的な距離がなくなってしまうと、同じ文章を日本人も中国人も見るという状態が生じます。そうすると、スマートフォンは、「これはもしかしたら中国人が見ている文章かもしれない。だったら翻訳しなきゃ」「それをいま日本人が見ているのだから翻訳しなきゃ」というふうに勘違いするということが起こり得るわけです。



スマートフォンアプリの画面(イメージ図)



## ●嫌がらせ犯、誤字が証拠で書類送検（令和3年7月）

大阪府東大阪市の布施警察署の巡查部長宛てに、注していない代金引換の通信販売の商品が5回にわたって届きました。身に覚えがないため、いたずらに違いないと、捜査を開始しました。

通販の申込はがきを調べると、巡查部長の名前の漢字を間違っているものが一通発見されました。そこで、この巡查部長が過去に切った反則切符を調べてみると、同じように間違っているような切符が1枚だけ見つかりました。その切符を持っている人が、切符に書かれた名前を見て申込はがきを書いたのではないかと調べたと

ころ、以前切符を切られた男性が「私がいたずらをした」と白状したそうです。

ここから考えたのは、大多数の人間は漢字を正しく使っているという前提があるから、こういう間違いが手掛かりになるということです。日本では、戸籍上の名前の漢字に対するこだわりが強く、「相手の名前の漢字を間違えてはいけない。だから、相手の書いた名前の字をよく見てその通りに書く。名前の漢字には特殊な形のものがあり、気を付けて書かないと、本人には成り済ませない」というような意識が、嫌がらせをした人の頭にあったかもしれません。

漢字が置かれている環境、漢字を取り巻く社会は、やはり平成から令和にかけて変化し始めています。私たちが漢字に対して抱く愛情や親近感というものも、素晴らしいとは思いますが、それをそのまま、何も考えずに世の中にぶつけていくときには、思いもよらない反応が返ってくることもあるのかな、そういう時代になってきたのかな、ということを考えていけばいけないと思っています。

\*研修会では全部で10のトピックを扱いましたが、研修会報告では分量の関係で3つに絞って紹介しています。

## 漢字教育サポーター研修会報告

- 日時: 2021年11月13日(土) 10:30~11:30
- 参加者: 46名 (Zoomウェビナーで配信)
- 研修会内容: 漢字教室を始めたい方必見!

### 「オンライン講座デビューの方法」

オンライン講座のプラットフォームを利用すれば、申込ページの作成から募集・参加者管理まで、一括で対応できます。初めの一步を踏み出すのに、オンライン講座は実はハードルが低いかもしれません。

今回は、漢字ミュージアム職員より、Zoomを使用した子ども向けオンライン漢字講座の実例や、オンライン講座のポイントを紹介しました。

漢字ミュージアム職員  
おばた なつこ  
小畑 奈津子

講座中には、実際の講座の映像を視聴し、チャットや「手を挙げる」ボタンを利用してコミュニケーションを取りながら受講者の方に参加していただきました。



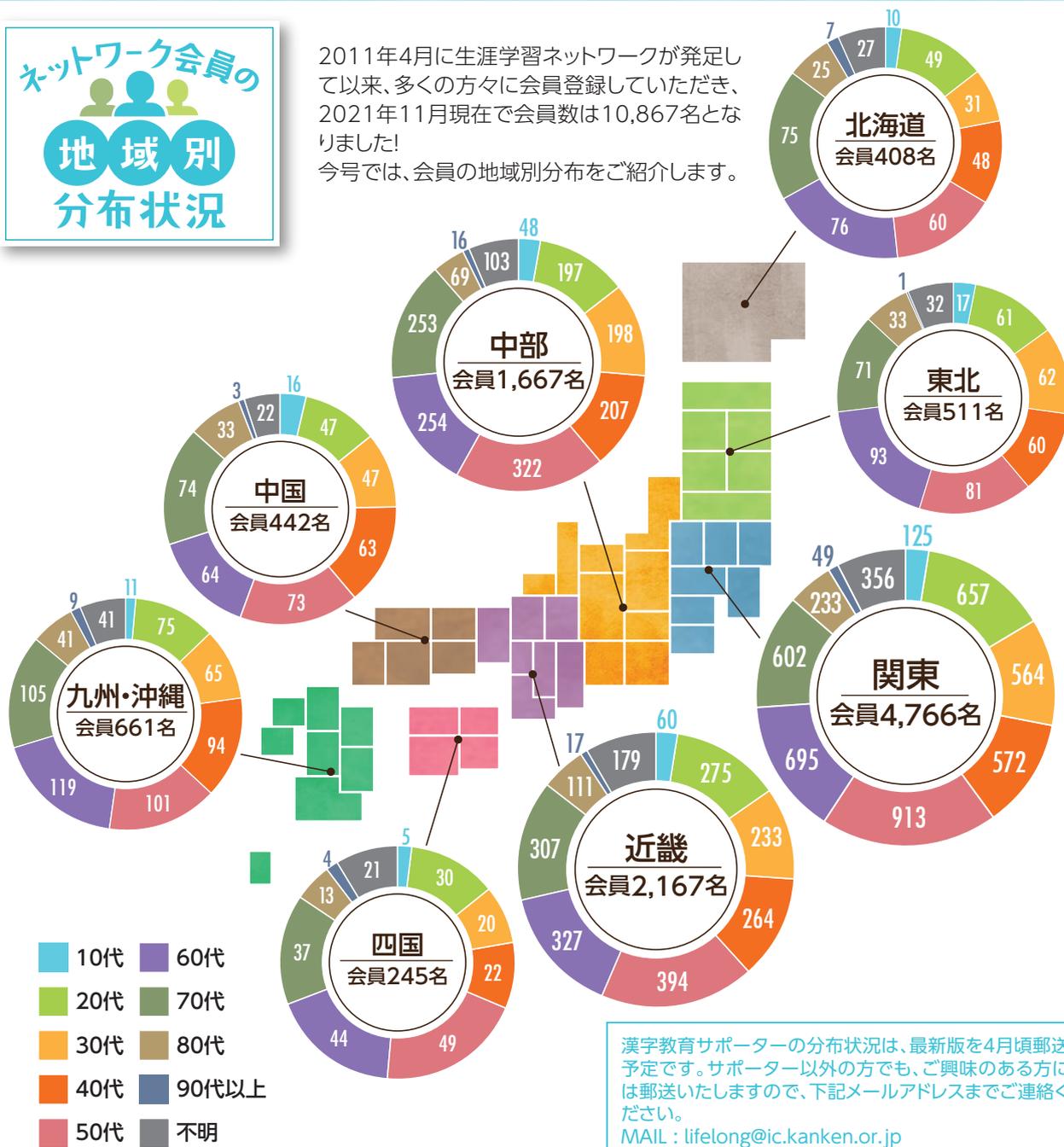
## 2022年度 生涯学習ネットワーク研修会の日時・場所が決まりました

4月10日(日)	7月3日(日) <small>予定</small>	11月6日(日) <small>予定</small>
東京都千代田区	香川県高松市	京都府京都市
JR四ツ谷駅周辺	JR高松駅周辺	漢検 漢字博物館・図書館 (漢字ミュージアム)

状況によって変更する場合がございます。4月10日(日)の詳細は同封のチラシにてご確認ください。

ネットワーク会員の  
地域別  
分布状況

2011年4月に生涯学習ネットワークが発足して以来、多くの方々に会員登録していただき、2021年11月現在で会員数は10,867名となりました！  
今号では、会員の地域別分布をご紹介します。



## 漢字クイズ

### 難読地名

#### 徳島県

今回は、徳島県の地名を紹介します。  
以下の3つの地名は何と読むでしょうか。

- ①撫養 (鳴門市)
- ②棚ヶ窪 (阿波市)
- ③東祖谷 (三好市)



解答は7ページへ



小径



漢字の

## 斟酌

漢字研究の大通りから一歩わきみちに踏み込めば、また違った景色が広がっています。このコラムでは漢字文化研究所の研究員が「漢字の小径」をご案内します。

漢字文化研究所とは、日本文化の側面から日本の漢字をつまびらかにする調査研究等を行うために、日本漢字能力検定協会内に置かれた組織です。



漢字文化研究所・研究員

田中 郁也

「斟酌<sup>しんしやく</sup>」という熟語について、『漢語大辞典』(以下『大辞典』)は興味深い解説をしています。

酒を注いで盃に満たないのを「斟」と、多すぎることを「酌」といい、ほどよいのが大切である。だから何度も検討しよいものを選ぶことを斟酌という<sup>1</sup>。

『大辞典』は「斟酌」の語義ができた理由を、「斟」「酌」二字の字義差に求めています。しかし、さまざまな辞典や古典注釈を調べてみても、「斟」の“酒を注いで盃に満たない”、「酌」の“酒を注いで多すぎる”という字義や用例は載っていません。これは一体どのようなことなのでしょう。

この解説の“元ネタ”を探していると、清末の考証学者俞樾<sup>1821-1907</sup>が、春秋時代のことを記した歴史書『国語』の「而後王斟酌也」という語句について次のように言っているのを見つけました。

韋昭(三国時代の学者:田中注)は斟酌を「斟、取なり。酌、行なり。」と解釈するが、これは古義と合わない。(中略)斟酌はもと双声字であろう。(中略)およそ酒を酌むのに、多すぎたり少なすぎたりしてはいけなないのであり、ほどよいのが大切である。孔明の「出師表」に「斟酌損益」という。斟酌と損益とを並べるのは、まさに古の語義にかなったものである。ここでいう斟酌とは、公卿以下諸人の発言を考え合わせ、可否を判断しよいものを選ぶという意味であろう。(後略)<sup>2</sup>

下線部の表現がかなり似ており、『大辞典』が俞樾説を継承していることはまず間違いありません。ところが、俞樾は「斟酌」という熟語の意味については説明するものの、「斟」「酌」の両字義については触れていません。

それでは、『大辞典』に示される字義差は何に由来するのでしょうか。私は、それは後人の拡大解釈によるものだと考えています。実際には俞樾は、韋昭のように「斟酌」の二字を分解して解釈するべきでない(=“双声字”<sup>3</sup>)、その証拠に諸葛亮の「出師表」でも「斟酌」を「損益」という熟語と並べているのではないかと、言っているに過ぎないのですが、この“斟酌と損益とを並べる”という記述を、「〈斟酌〉は〈損益〉と同じく対義の二字で構成された熟語だ(斟酌と損益)」と後の人が拡大解釈したというわけです。

「斟」も「酌」も“酒を酌むこと”という字義の同義語です。同義とはいっても、「斟」は斗(マス)を用いて、「酌」は勺(ひしゃく)を用いて酌むという微差があります<sup>4</sup>。このように、ひっくるめて言うと同じだけれど細かく見ると字義に違いがある、こういった関係については清朝以来「統言・析言」という学術用語で説明されてきました。ところが、析言で示される細かな差異の全てに根拠があるわけではありません。例えば、同義語を二字重ねた「貪婪」について、漢・王逸は“財を愛しむことを貪といい、食を愛しむことを婪という”(『楚辞』「離騷」注)と説明しますが、「婪」字が実際にそのような意味で使われた例は見つかりません<sup>5</sup>。

現代の辞書はこのような使用例のない字義差は基本的に採用しませんが、どうしたわけか「斟酌」の語釈中にそれが紛れ込んでしまったようです。今回、「斟」「酌」の不可解な字義は熟語構造の誤認から生み出されたことがわかりました。いずれ、上述の「婪」のような捏造字義についても、どうしてそれが考え出されたのかじっくりと考えてみたいと思っています。

1 「倒酒不滿日斟，太過日酌，貴適其中。故凡事反復考慮，折善而定，亦稱斟酌。」(漢語大辞典出版社、1994年)、12冊本第7巻340頁。

2 『群經平議』巻28春秋外伝国語一、「而後王斟酌也」条。「解曰、斟、取也。酌、行也。樾謹按、(中略)此非古義也。(中略)蓋斟酌本双声字。(中略)凡酌酒不可太過，亦不可及，貴適其中。孔明出師表曰、斟酌損益。以斟酌与損益並言，最得古人語意。此伝所謂斟酌者，蓋合公卿以下諸人之言，而可否之去取也。(後略)」の訳。下線は筆者による。

3 俞樾は双声字について「凡古書双声疊韻之字皆無二義」(『群經平議』巻8毛詩一、「抑聲控忌抑縱送忌」条)といい、二字で構成される単純語と捉えている。双声字については会員通信Vol.34の拙文参照。

4 『王力古漢語字典』(中華書局、2000年)「酌」字[辨]、1490頁。

5 蔣紹愚「古漢語詞彙綱要」(北京大学出版社、1998年)、109頁。

# 漢字教育 サポーターリレーコラム

第14回

このコーナーでは、リレー形式で漢字教育サポーターの皆さまによる漢字や漢字教育活動に関するコラムを掲載します。第14回は神奈川県にお住まいの間辺 美樹さんにご執筆いただきました。

## “若手”の自分に何ができるか

第9期漢字教育サポーター 間辺 美樹

2020年。世界は新型コロナウイルスの脅威に戦慄した。4月から社会人の仕事はテレワーク、学生の授業はオンライン形式となり、しばらくは街に静けさが残った。私は大学3年生に進級し、通うキャンパスがいよいよ変わるといふ時期だっただけに、落胆してしまった。様々な制限の中で苦しかったが、僅かながら希望もあった。その一つが、ちょうど同年度に受講することになっていた「漢検漢字教育サポーター育成講座」である。20歳になった記念に、予て興味があったこの資格に申し込んでいた。

大学の授業は当然難しいが、大好きな漢字のことを考えていればそんなことはすぐに忘れられた。大学のオンライン授業と並行して、1日に2講座分進めようと意気込み、1ヶ月で「漢字学 総論I」「漢字学 総論II」の2科目を終わらせた。しかし現実には甘くない。「在宅なら通学時間がなくなり、楽になるだろう」と大学の授業を取りすぎてしまった私には大量の課題が山積。これに参ってペースダウンしてしまった私が漢字教育サポーター育成講座の全動画を視聴し、

全科目の試験に合格したのは年を跨いだ2月のことだった。

最近ではSNSも発達し、たくさんの漢字好きの方とやりとりをさせていただいている。漢字に関するオンラインの交流会に参加したり、漢字関係のコンテンツを配信するYouTubeの動画を視聴したりしている。重い腰が上がらない私だが、自分で何か発信できないか、ウズウズする気持ちもある。何十年か先には自分の漢字教室を持ってみたいなどと大風呂敷を広げてみたりもする。

第9期として認定を受けた私は、現在活動1年目。おそらく数少ない2000年代生まれになるのだろう。適切な言い方かは分からないが、漢字教育サポーターの“若手”として、今の自分に何ができるだろうか。漢字教育サポーターとしてこれから始まっていく時間の中で、その答えをゆっくりと模索していきたい。

間辺さんからの紹介で

今回は神奈川県の北島 茂治さんのコラムを掲載します。お楽しみに!

合格体験記

## 1級に初めて合格しました!

漢検の最高峰1級に初めて合格した会員の喜びの声を紹介します。

10数年前、準1級に合格しますが、1級は難しすぎて無理と判断し、勉強をやめてしまいました。

それから、10年が過ぎ、還暦を目前にして、1級に挑戦することを決意します。

猛勉強をして受検するも、結果は散々なものでした。続けて2回3回とチャレンジしますが、合格点まで程遠く、検定中に不合格を確信してしまう有様でした。

5回目の受検で、初めて手応えを感じますが、5点足りずに不合格。そして、「今度こそ」と臨んだ6回目。令和1年度第1回検定で、念願の1級合格を果たしました。WEB合否結果サービスを見た時は、夢のようで、何度も見直して確かめました。

この勢いで、もう一度頑張ってみようと思い、同年

の第2回検定を受検。前回よりも得点を伸ばしての合格で、自信になりました。

座右の銘は、「はべつもせんり跛鼈千里」。右手中指の爪が変形するほど、毎日ひたすら漢字を書き続けました。脳みその限界まで勉強した感じです。

これからは、生涯学習として、楽しみながら、漢字の勉強を続けていきたいと思います。

(埼玉県 小林さん)

### 小林さんへのコメント

1級合格、おめでとうございます! 準1級合格から10数年後に、1級の勉強を再開することは、並大抵のことではないと思います。出題範囲が膨大な1級では、爪が変形するほど漢字を書き、脳みその限界まで勉強することが必要だと再認識しました。これからも漢字学習を楽しんで続けていただければ嬉しいです。



1級・準1級編

## 常用漢字の表外読みをチェックしよう!

漢検準1級の新出漢字はおよそ1000字、1級ではそれに加えてさらに3000字が新たに出題対象となります。しかし、一方で出題範囲には常用漢字も含まれており、常用漢字のみで構成されている語の出題も少なくありません。受験対策として1級・準1級新出漢字に目が行きがちですが、常用漢字で構成されている高度な語の知識も必要です。

### 最近の漢検1級で出題された、常用漢字を問う問題を紹介します!

#### こちらの2問、いずれも小中学校で習う常用漢字ですが、読めますか?

【2020年度1級検定問題より】 ※問題形式と設問文は実際の検定と異なります

次の下線部分の読みをひらがなで記せ。(訓読み)

- 1 動もすれば旬日に弥る。
- 2 此を懲らして彼を警む。



1級・準1級の出題対象となる表外読みは『漢検要覧 1/準1級対応』で確認できます!  
※『漢検要覧 1/準1級対応』で示されている表外の訓読みについては、字義も含む。

#### 少し意外な表外読みも!

良(や) 併(し) 鉄(かね)

彙 (はりねずみ)



ちなみに「弥」は2級、「警」は5級!

常用漢字2136字全てに表外読みがある訳ではありませんが、非常に多くの表外読みが存在しますので、ぜひ用例も併せてチェックしてみてください!

常用漢字って奥が深い…!

## 漢字クイズ 難読地名

徳島県

## 解答

- ① むや (撫養)
- ② とちがくぼ (羽ケ窪)
- ③ ひがしいや (東祖谷)

【今回の一字】 栩 (1級)

音:ク 訓:くぬぎ

意味:①くぬぎ。ブナ科の落葉高木。

②「栩栩然」は自由で愉快なさま。

参考:『漢検 漢字辞典[第二版]』・『漢字ペディア』※『漢字ペディア』は登録商標です。

オリジナル漢字クイズ・パズルを募集中! 8ページの投稿先までお送りください。



お知らせ

# 会員通信への 投稿募集中!

会員通信を充実させるため、会員の皆さまからの積極的なご投稿をお待ちしています。

アンケートにご回答、もしくはご投稿いただいた方の中から抽選で3名の方に「今年の漢字」図書カード(500円分)をお送りいたします(当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます)。



## 会員向けアンケート回答方法

### 今回のアンケートテーマ「漢字学習お悩み相談室」

これまでに寄せられた、漢字学習についてのお悩み、1級・準1級に合格された皆さんのお知恵をお貸しください! 右記の二次元コードを読み取るか右記のアドレスを入力し、2022年3月14日(月)までにご回答をお願いいたします。

[https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770\\_avy\\_382/index.do](https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770_avy_382/index.do)

※上記のアドレスにアクセスできない場合、メールもしくは電話にてお知らせください。郵送・FAX・メールいずれかの方法でアンケート用紙をお送りいたします。



## 1級に初めて合格しました!

あなたの合格体験が、1級を目指している方々の励みになります。どのようにして合格に至ったのか、「あなたの」体験をご投稿ください。

投稿内容: ①合格時期  
②合格までの受検回数  
③合格に向けて工夫したこと、励みになったこと  
④合格した時の気持ち、感想  
⑤今後の目標

※文字数: 項目①~⑤までの合計で500字以内  
※対象: これまでに1級合格経験のある方  
※当協会運営のWebサイト「漢字カフェ」に、お名前を伏せて掲載させていただく場合がございます。

## 投稿方法

①~④を明記し、メールまたはFAX、郵送にて下記の投稿先にお送りください。  
①会員番号 ②氏名(ペンネームも可) ③電話番号  
④各コーナーへの投稿内容やご意見・ご感想

投稿先 **日本漢字能力検定協会  
生涯学習ネットワーク担当**  
メール: [lifelong@ic.kanken.or.jp](mailto:lifelong@ic.kanken.or.jp)  
FAX: 075-532-1110  
郵送: 〒605-0074  
京都市東山区祇園町南側551番地

次号の締切日:2022年3月14日(月)

※投稿・会員通信へのご感想は随時受け付けております。  
※お名前・ご連絡先を投稿される場合、掲載しても差し支えないかご確認ください。  
※ご投稿いただいた内容は、当協会運営のWebサイトに掲載させていただく場合がございます。  
※未成年の方は保護者の方の同意を得て、ご投稿をお願いいたします。  
※全てのご投稿を掲載、採用できるわけではございません。また、原稿は一部割愛・校正させていただくことがあります。

## イベント告知

ネットワーク会員に向けて、漢字に関するイベントや学習会、研修会の告知ができます。

投稿内容: ①日時 ②会場 ③内容 ④参加費  
⑤公開してもよい連絡先(メールアドレス・電話番号等)

※会員通信は6月、10月、2月に発行予定です。情報をお寄せいただいた時期によっては、会員通信ではなく、メールマガジンでのお知らせとなる場合がございます。

## メールマガジン

登録者  
募集!

漢検 生涯学習ネットワーク会員向けメールマガジンには登録されていますか?  
外部講座や漢検の最新情報、漢字クイズなどの内容を月に1回程度配信しています。メディアへの出演依頼があることも!

メルマガ登録を希望される方は、生涯学習ネットワーク登録変更フォームから、「メールマガジンの登録」を「希望する」に変更してください。登録したけれどメルマガが届いていない、という方も再度ご登録してみてください。

[https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770\\_avy\\_103/index.do](https://ssl.kanken.or.jp/webapp/form/16770_avy_103/index.do)



## バックナンバー

会員通信のバックナンバーは、協会Webサイトで読むことができます! 見逃した号やもう一度読みたいコーナーは、こちらからご覧ください。



<https://www.kanken.or.jp/kanken/lifelong/news.html>



公益  
財団法人

**日本漢字能力検定協会**

本部 〒605-0074 京都市東山区祇園町南側551番地  
※「漢字検定」「漢検」は登録商標です。

<https://www.kanken.or.jp/>



**0120-509-315**

月~金9:00~17:00(祝日・お盆・年末年始を除く)  
※検定日とその前日の土・日は窓口を開設  
※検定日は9:00~18:00

